



令和5年 宇部市 二十歳のつどい

開催日 1月8日(日) 場所 渡辺翁記念会館
 問合せ 社会教育課 ☎37-2780 ☎22-6066

新春の温かい日差しのもと、感染症対策を実施しながら、出身中学校ごとの2部制に分かれて「二十歳のつどい」を開催しました。記念式典には第1部に493人、第2部に547人が参加し、二十歳の代表2人による「二十歳のメッセージ」や小学生による「未来へのメッセージ」などの発表、中学校の恩師などからのお祝いコメントの slides が映し出され、会場では友人などとの懐かしい再会に笑顔が溢れていました。

二十歳のメッセージ

二十歳のつどい記念式典で、下記の2人が発表しました。(内容を一部抜粋)



未来への希望とやる気に満ち溢れ、今日という日を迎えられたことに心から喜びを感じています。20年間を振り返り私が今感じているのは、悩み不安になり先が見えないときも、両親をはじめ、支えてくださった方々への感謝の気持ちです。「小さなことができない人は大きなことでも

きない」という尊敬する方の言葉を胸に、一つずつ丁寧に挑戦していきたいです。社会や生まれ育ったこの宇部市に、貢献できる大人になれるよう努力していきます。二十歳を迎えた大人としての自覚と、20年間の感謝を原動力に、これから活躍、飛躍していきます。

第1部 発表者 しまだ こうめ 島田 幸芽さん(藤山中学校卒)

この街に生まれ育ち、今日で20年が経ちました。想像していたよりもあっという間に時間が過ぎたことを実感しています。私を支えてくれた家族そして多くの友人に、感謝しています。母の「元気でいてくれればそれでいい」という言葉と、友人達との楽しくかけがえのない時間の中で得られた「臆する事なく外に出る勇気と、何でもチャレンジしてみよう!と思う

気持ち」は、今の私を動かす原動力となっています。これからは私が周りの人々に、みんなから受け取った優しさを返していく番です。感謝の気持ちを忘れず、勉学に励み1人でも多くの人を笑顔にできるように日々精進し、一日一日を大切に過ごしていきたいと考えています。

第2部 発表者 きよもと れん 清本 蓮さん(神原中学校卒)



※撮影時のみマスクを外しています。



吹奏楽 UBE FIRE MUSIC CLUB